

エポサーチ(管内障害点標定器)

● エポサーチとは

管路内の障害物や管の埋設位置を調査するための機器です。
信号発信器、発信コード、受信器から構成されます。

● エポサーチの特色

建物を破壊することなく外部より探知することが可能です。
発信コードの長さが最長35mと長いので広範囲な調査が可能です。(通常コードは25m)

● 信号発信器

小型携帯用で交直両用型です。
3.2kg 230mmX110mmX155mm 1,000サイクル±10% の断続信号を発生。
発信繰返し時間は 1秒±20% です。
発生回路は標準出力 8Ω 3W 以上 交流100V・200V自動切替型電源コード
直流電源12V端子(自動車バッテリーと接続)

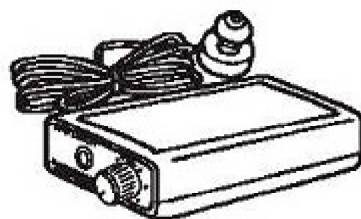
● 発信コード

弾性のある太さ6mmの丸型コード 長さは普通25m 特長型35m
先端に太さ10.5mmの発信コイルを装着します。
もう一方の端のプラグを信号発信器に接続します。

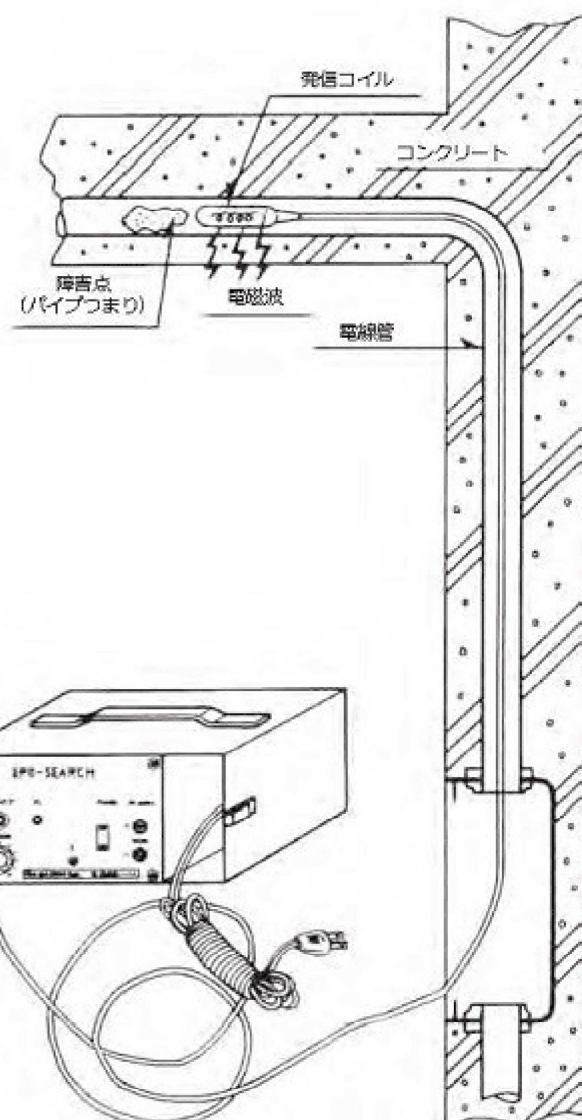
● 受信器

小型、軽量で手のひらで握れます。
イヤホーンをコードに接続して使用します。
中にサーチコイル 増幅回路 小型乾電池を収容

品 番	内 容
EFAC25	発信コード 25m
EFAC35	発信コード 35m
EFAH	発信器
EFAJ	受信器 (イヤホーン付き)
EFAI	受信器用イヤホーンのみ



イヤホーン 受信器



信号発信器

発信コード